



- 指数の変動率が、S&P500 VIX短期先物指数の前日比変動率(%)の-1倍となるように計算された「S&P500 VIX短期先物インバース日次指数」を連動対象とします。
JDR形式(ETNを信託財産とする受益証券)での上場のため、内国株式と同様にお取引いただけます。(外国証券取引口座の開設は不要です。)

1. NEXT NOTES S&P500 VIX インバースETN の概要

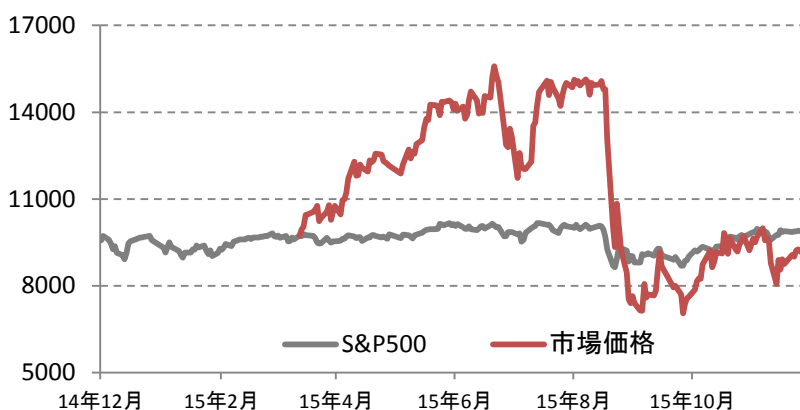
(2015年11月30日 現在)

銘柄名	NEXT NOTES S&P500 VIX インバースETN		
対象指標	S&P500 VIX短期先物インバース日次指数		
計算期間	毎年5月1日～翌年4月31日		
分配金支払基準日	分配金の支払いは行われません。		
指標連動証券の発行者	ノムラ・ヨーロッパ・ファイナンス・エヌ・ブイ		
銘柄コード	2049	市場価格(終値)(※1)	9,090 円
売買単位	1口単位	Indicative NAV/PCFの開示(※2)	iNAVのみ
管理費用	1.8%	1売買単位あたりの投資金額(※1)	9,090 円

- ※1 上記の期日において約定がない場合、「市場価格(終値)」及び「1売買単位あたりの投資金額」には、直近時点の市場価格を記載しています。
- ※2 Indicative NAVとは、PCF情報に現時点の株価を乗じることによって算出されるリアルタイムの推定純資産額(1口あたり)、PCFとは、管理会社よりご提供をいただいたポートフォリオ構成銘柄情報ファイルのことを指します。ここでは東証を通じて開示しているIndicative NAV/PCF情報の有無を記載しています。
- ※3 期限前償還に関する留意点
S&P500 VIX短期先物インバース日次指数(終値を含むすべての値)が前日終値の20%に相当するまたはこれを下回った場合、早期償還額の支払をすることにより、本ETN/JDRの信託財産である外国指標連動証券は償還されます。早期償還額は、計算代理人によって必要諸経費を差し引いた金額が商業上合理的な方法で計算されます。

2. パフォーマンス

(2015年11月30日 現在)



※ 2015年3月16日 の市場価格を基準値とし、S&P500の値を再換算しています。

対象指標の指数値 <http://japanese.spindices.com/indices/strategy/sp-500-vix-short-term-futures-inverse-daily-index-er>

■ 騰落率

期間	当銘柄	(参考)S&P500
過去3か月	+7.57%	+7.14%
過去6か月	-36.66%	-2.04%
過去1年	-	+4.38%
過去3年	-	+119.23%
過去5年	-	+159.56%

■ 当銘柄のボラティリティ

ボラティリティ(過去30日)	70.1%
ボラティリティ(過去90日)	90.6%

※ 対象期間のうち13%以上の日に売買が成立していない場合、上場後の期間が記載の期間に満たない場合は「-」と表示されます。

3. ファンド組入銘柄

(2015年11月30日 現在)

	証券コード	銘柄名	構成比
1	-	ノムラ・ヨーロッパ・ファイナンス・エヌ・ブイ発行の外国指標連動証券(外国債券)	100.00%

4. 情報ベンダーコード

情報ベンダー名	ETNコード	対象指標
QUICK	2049/T	-
Bloomberg	2049 JP Equity	SPVXSPI
Thomson Reuters	2049.T	.SPVXSPI

5. 対象指標の概要

【S&P500 VIX短期先物インバース日次指数】

日々の騰落率をS&P500 VIX短期先物指数の騰落率の-1倍として計算された指数で、2005年12月20日の指数値を100,000ポイントとして計算されています。

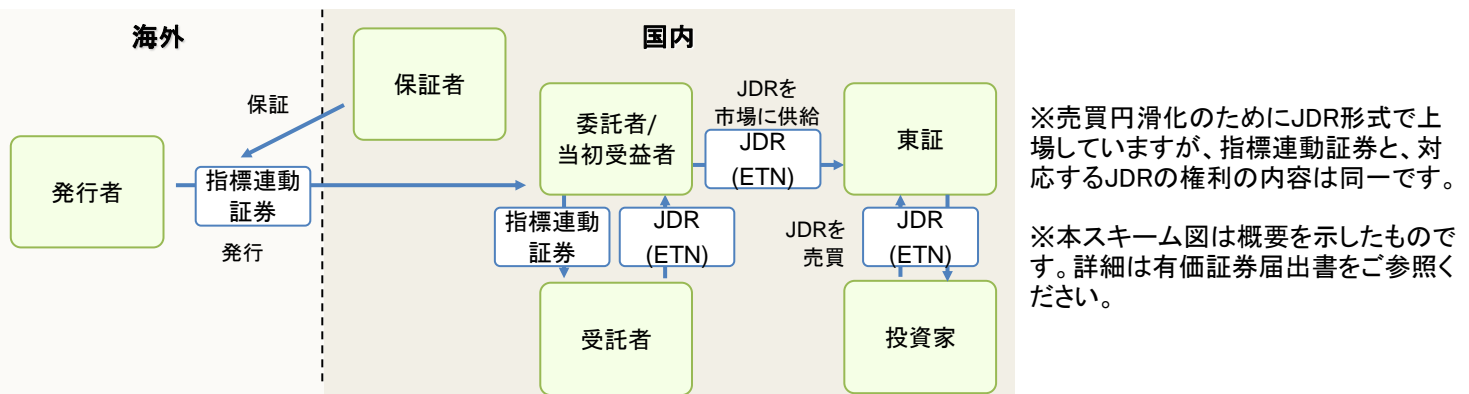
当日の指数値 = 前日の指数値 × (1 - 1倍 × S&P500 VIX短期先物指数の前日比変動率)

【S&P500 VIX短期先物指数】

S&P500 VIX短期先物指数は、シカゴ・オプション取引所(CBOE)に上場しているVIX先物の第1および第2限月のロング・ポジションを日々ロールする取引のリターンを測定する指数です。2005年12月20日の指数値を100,000ポイントとして計算されています。

6. ETNとは

ETN(イー・ティー・エヌ)とは「Exchange Traded Note」の略で、「上場投資証券」または「指標連動証券」と呼ばれる上場商品です。ETNはETF(Exchange Traded Fund:上場投資信託)と同様に、価格が株価指数や商品価格等の「特定の指標」に連動する商品ですが、「Note(債券)」の単語が示すように、金融機関(発行体)がその信用力をもとに、価格が特定の指標に連動することを保証する債券であるため、ETFとは異なり証券に対する裏付資産を持たない(必要としない)という特徴があります。



7. 対象指標の特徴及び留意点

- インバース型指標は、変動率が原指標の日々の変動率の-1倍となるように算出されているため、前営業日と比較するとその変動率は原指標の-1倍となりますが、2営業日以上離れた期間での比較においては、複利効果により、原指標の変動率の-1倍以上又は未滿となる場合があります。
- インバース型指標は、原指標が下落トレンドにある場合において上昇する指標であるため、原指標の下落を見込む場合には有用ですが、原指標が上昇・下落を相互に繰り返す場合、上記の複利効果によりインバース型指標は逓減していくという特性があり、このような場合、投資者は利益を得にくくなりますので留意が必要です。また、インバース型指標は、中長期にわたって投資をする場合、原指標の変動率とインバース型指標の変動率の乖離が大きくなる可能性があり、留意が必要です。

<インバース型指標の説明はこちら>

<http://www.tse.or.jp/rules/etf/etfinfo/inverse.html>

8. ETN情報入手一覧

- 各ETNに関するより詳細な商品概要
「野村証券 NEXT NOTES専用ホームページ」 <http://nextnotes.com/index.html>
- ETNの現在値・前日比・売買高・PCF情報・インディカティブNAV・分配金
<http://www.tse.idmanagementsolutions.com/iopv/table?language=jp&iopv=1>
- 一口あたりの純資産総額、対象指数との乖離率、ファンドの組入銘柄等
(注)検索される場合には、検索条件に検索コード5ケタの管理会社コード「20314」を入力してください。
「適時開示情報閲覧サービス」 https://www.release.tdnet.info/inbs/I_main_00.html
- ETF株マップ
<http://etf.kabumap.com/servlets/etf/Action?SRC=page/top>

9. 免責事項

- 当資料は、作成時におけるETNの概要説明のみを目的としており、投資勧誘を目的としているものではなく、また金融商品取引法に基づく開示資料ではございません。
- ETNは値動きのある有価証券を投資対象としますので、連動対象である指標及び外国為替相場の変動、組入有価証券の価格の変動、組入有価証券の発行会社の倒産や財務状況等の悪化、その他の市場要因の影響等により、市場取引価格又は基準価額が値下がりし、それにより損失が生じることがあります。したがって、投資元本が保証されているものではありません。また、信用取引を利用する場合には、差し入れた保証金以上の損失が生ずるおそれがあります。
- ETNの売買が行われるに際しては、あらかじめお取引先の金融商品取引業者等より交付される契約締結前交付書面等の書面の内容を十分にお読みいただき、商品の性質、取引の仕組み、リスクの存在、販売手数料、信託報酬などの手数料等を十分に御理解いただいたうえで、御自身の判断と責任で行っていただきますよう、お願い申し上げます。
- 当資料は、2015年11月現在の内容です。その後、制度の改正等により、当資料に掲載した内容が予告なく変更される場合があります。また、この資料に掲載されている情報の作成には万全を期していますが、当該情報の完全性を保証するものではありません。当社は、当資料及び当資料から得た情報を利用したことにより発生するいかなる費用又は損害等の一切について責任を負いません。
- 本資料の一切の権利は当社に属しており、いかなる目的を問わず、無断複製・転載を禁じます。

<お問い合わせ>

株式会社東京証券取引所 マーケット営業部 | 〒103-8220 東京都中央区日本橋兜町2-1 | Tel:03-3666-0141(代)